

株式会社アフェクトホールディングス

SDGsの取組

取組・ 活動内容	<p>株式会社アフェクトホールディングスでは「これからの介護と健康に寄り添う」という思いのもと、ご入居者様、ご家族様、そして共に働くスタッフにとって居場所となる企業を目指し、日々取り組んでおります。特に力を入れているものに、当グループのパーソナルジムのトレーナーが介護施設を訪れ、ご入居者様へ体操指導を行う取り組みがあります。定期的に体を動かす機会を作ることは心と身体の健康促進になり、ご入居者様とスタッフだけでなく、ご家族様も安心できる取り組みとなっています。また、それらの様子をブログ等で発信することで、多くの方に興味を持っていただくきっかけに繋がっています。これは異なる事業を展開する弊社ならではの取り組みであると考えています。その他にも、当グループの介護施設では、支援学校の生徒の方々を実習生として受け入れました。実際の現場を知り、体験していただくことで、介護人材不足が叫ばれる昨今、介護業界で働くということを若い世代にも身近に感じていただける機会となりました。また、介護の現場では経営支援のソフトの導入によるペーパーレス化に成功したほか、本社の社内用コーヒーマシンにフェアトレードのコーヒー豆を使用することで、環境にも配慮した取り組みも続けています。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標（※）
	経済	3.8	パーソナルジムトレーナーによる、介護施設での体操指導 健康促進と安心感アップによる、入居希望者様の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設ご入居の割合 約88%（2021年9月時点） →98%（2025年） ・介護施設数 12施設（2021年9月時点） →25施設（2025年）
	社会	3.4	介護施設での支援学校生の 実習受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・実習生の受け入れ・職場体験 4回/年 ・将来的な介護士不足の解消
環境	12	経営支援ソフトの導入による 介護現場でのペーパーレス化	<ul style="list-style-type: none"> ・1月で使用する用紙の枚数 約3,800枚/施設（2021年） →約2,800枚/施設（2025年） 	